

< 報道関係各位 >

2023年5月18日

ギリアド・サイエンシズ株式会社  
NPO法人IBDネットワーク

## 潰瘍性大腸炎の患者さん向け漫画集 「マンガで分かる！潰瘍性大腸炎患者さんのよくある質問」発行

－5月19日「IBDを理解する日」

ギリアドとNPO法人IBDネットワーク、Gコミュニティと共同制作－

ギリアド・サイエンシズ株式会社（以下「ギリアド」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ケネット・ブライスティング）とNPO法人IBDネットワーク（以下「IBDネットワーク」、理事長：秀島晴美）は、5月19日の「IBDを理解する日」に向け、潰瘍性大腸炎への正しい理解を促進するために「マンガで分かる！潰瘍性大腸炎患者さんのよくある質問」をIBD患者さんのオンライン上のコミュニティ「Gコミュニティ」と共同制作しました。

潰瘍性大腸炎は炎症性腸疾患（IBD）のひとつで、大腸の粘膜に炎症を呈する慢性疾患です。厚生労働省の定める指定難病の1つとされ、国内の推定患者数は約22万人です<sup>1</sup>。近年、患者数が増加傾向にあること<sup>2</sup>、また潰瘍性大腸炎に関する情報源のひとつにインターネットやSNSが挙げられることを鑑み、潰瘍性大腸炎と診断されて間もない患者さんとそのご家族や周辺の方々に患者さんの「よくある質問」をご理解いただくために、テーマごとに4コマ漫画形式にまとめた漫画集を制作しました。

本漫画集は、全国の患者団体を組織化したNPO法人IBDネットワーク

（<http://ibdnetwork.org/>）の知見に加え、IBD患者さんのオンライン上のコミュニティ「Gコミュニティ」（<https://gcarecommunity.com/>）に属する患者さんとその保護者を対象に実施したアンケート結果を活用しながら、患者さんの実態により即した情報をまとめた内容に

<sup>1</sup> Murakami Y, Nishiwaki Y, Oba MS, Asakura K, Ohfuji S, Fukushima W, et al. Correction to: Estimated prevalence of ulcerative colitis and Crohn's disease in Japan in 2015: an analysis of a nationwide survey. J Gastroenterol 2020;55:131.

<sup>2</sup> <https://www.nanbyou.or.jp/entry/62>

なっています。また、今回監修いただいている国内の IBD 診療における第一人者である北里大学研究所病院 特別顧問 日比紀文先生は次のように述べています。「潰瘍性大腸炎の患者さんは発症時の年齢や性別、そのライフステージの状況によって日々の生活における疑問や心配事も変わってきます。最近の治療の進歩により、多くの患者さんは普通の生活ができるようになりました。情報が溢れる現代において、適切な情報を適切なタイミングで患者さんが入手することは治療を受ける上でも大切です。今回このように漫画という若い人にも馴染みのある形式で分かりやすく情報を提供することは価値のあることだと思います」

今回の共同制作について、IBD ネットワークの理事長の秀島晴美は「当法人は全国の潰瘍性大腸炎やクローン病の IBD 患者会や患者同士が繋がることで、正しい情報や知識を共有するというだけでなく IBD とともに生きる患者が希望をもって生きていける社会を目指して様々な活動を行っています。患者同士の繋がりを大切にしている組織ですが、新型コロナウイルスの流行により、患者同士の対面での交流は難しくなりました。また、インターネットや SNS の普及が進んだことで簡単に情報が得られるようになった反面、溢れる情報の中で不安を募らせることや、誤った情報を受け取ることが起こるようになりました。そういった状況に対し、当事者団体としてできる情報発信を考えました。今回の『マンガで分かる！潰瘍性大腸炎患者さんのよくある質問』は、当法人だけでなく、インターネット上での IBD 患者のコミュニティ『G コミュニティ』を運営されている株式会社グッテさんにご協力頂き、新たに患者となった若い世代の方々に正しい情報を分かりやすく提供することを目的に作成しています」とコメントしています。

また、ギリアドの代表取締役社長ケネット・ブライスティングは次のように述べています。「今回の IBD ネットワークさん、G コミュニティさんとの取り組みは、患者さんのニーズに応えるという当社の姿勢を反映するものです。必要な情報をより多くの患者さんに適切なタイミングと方法でご提供できる機会となれば大変光栄に思います」

今回発行するのは全 41 本のうち、最初の 10 本です。残り 31 本は今秋に完成予定で、いずれもギリアドのホームページにて随時公開いたします。

## 概要

- 名称
  - ・ 「マンガで分かる！潰瘍性大腸炎患者さんのよくある質問」
- テーマ
  - ・ 潰瘍性大腸炎って何？
  - ・ 元気な「寛解期」と調子の悪い「再燃期」がある
  - ・ 症状が悪化するのとはどんな時？
  - ・ 上手に診察してもらうには？
  - ・ 学校生活と通院、入院の両立
  - ・ 発病後、職場でいつ病気を伝えた？
  - ・ 病気の子供への接し方
  - ・ 楽しく旅行するには？
  - ・ 好きな人ができた時、病気を伝えている？
  - ・ 出産後の病気と育児
- 総数
  - ・ 本日：10本
  - ・ 今秋迄：31本
- 形式
  - ・ データ



[https://www.gilead.co.jp/-/media/gilead-japan/images/our-purpose/partnerships-and-community/230525\\_ibd-manga.pdf](https://www.gilead.co.jp/-/media/gilead-japan/images/our-purpose/partnerships-and-community/230525_ibd-manga.pdf)

- ・ 印刷（予定）
- ・ 動画（予定）

## IBD ネットワークについて

NPO 法人 IBD ネットワークとは、IBD（潰瘍性大腸炎、クローン病など炎症性腸疾患）の患者・家族が安心して暮らせる社会を目指している IBD 患者団体。全国の IBD 患者団体とネットワークを有し、IBD 患者の QOL（クオリティオブライフ）の向上を図るため幅広い活動や IBD 患者会の活動の発展と設立を支援しています。また、国・地方自治体や地域社会・企業に対して IBD の啓発と制度の拡充を求めています。

## G コミュニティについて

株式会社グッテが運営する炎症性腸疾患（IBD）患者さんとそのご家族・パートナーを対象とした匿名・無料のオンラインコミュニティ。登録ユーザー数は2,500名以上。オンライン上で経験豊富な専門医、管理栄養士等や他の患者さん・ご家族へ質問ができることに加え、患者会や企業と連携しさまざまなイベントを開催しています。

### ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとって、より健康な世界の実現を目指し、35年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は HIV、ウイルス性肝炎、がんなどの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。米国カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 カ国以上で事業を行っています。